

分類	省エネルギー活動 電気・油・ガス		<b>省エネ活動事例</b>			会社名:	
						042	
適用	題目		製造工場の作業場レイアウト改善などによる構内運搬フォークリフト燃料削減				
目的・概要	構内物流では 従来から フォークリフトによる部品移動などが非常に多く2017年度には28KLのガソリンを使用していた。工場内の作業レイアウトの変更や、荷受け場の配置換えなどや、フォークリフトから台車への転換などで2019年度には操業の変動分を換算しても約14.8%のガソリン消費を減らすことができた。これによる CO2の削減量は 約9.3トンとなる。						
改善内容	改善前 2017年度 フォークリフト 台数 18台 年間総実働時間 547200h ガソリン消費量 28KL			(改善後) 2019年度 フォークリフト台数 16台 年間総実働時間 527000h ガソリン消費量 23KL			
改善効果	エネルギー種類	エネルギー使用量		エネルギー削減効果	費用削減効果	投資金額	投資回収年数
		改善前	改善後				
	ガソリン	27KL	23KL	4KL	-	これのみは算定できず	-
	【その他の効果】 当然レイアウト改善による 作業時間の削減効果なども大きいですが、それらは 他の生産効率アップなどと 合算しているのですべての算出はできない。						
評価	(取組実施初年度: 2017年度)						
	(取組実施翌年度)						
備考	改善効果の欄の改善前の数値は 総実働時間を勘案して 2019年度ベースに落としている。						